

■会場•申込先・お問い合わせ
さんかく岡山 岡山市男女共同参画社会猚淮センター
岡山市北区表町三丁目14－1－201＊裏面に地図あり
TEL：086－803－3355 FAX：086－803－3344
E－mail：sankaku＠city．okayama．I g．jp

■定員：50名（要申込，先着順）
■対象：関心のある人どなたでも
■参加費：無料
主催 岡山市男女共同参画社会推進センター「さんかく岡山」


なぜいま家族のストーリーが求められるのか
～鬼滅の刃，愛の不時着，浅田家！など，人気作品を題材に～

## 参力中込書 FAX 086－803－3344／E－mail sankaku＠city．okayama．Ig．jp


※お申込みにあたつてお預かりする個人情報は，本講座以外の目的で使用することはありません。
－本事業の新型コロナウイルス対策について・
参加者の方におきましては，検温，手指消毒，マスク着用をお願いいたします。数日前を含めて，体調不良の場合は参加を見合わせてください。
会場では，消毒，換気，座席の配置等で感染防止対策を取りながら進めます。
状況によっては，事業を中止する場合があります。ご了承の上，お申込みください。

［プロフィール］
1992年，集英社に入社。
『COSMOPOLITAN日本版』『MORE』等の編集に携わる。
その後，Webプロデューサー等を経て，30代半ばで大学院に入学。 メディアとジェンダーを学び，2014年から現職。
仕事の傍ら，2017年に大学院に再入学し，博士号（社会科学）取得。大学生の娘がいる。
著作に『雑誌メディアの文化史』（共著•森話社）
『なぜいま家族のストーリーが求められるのか：公私
混同の時代』（書肆㑆㑆房）ほか。
－講演会 関連イベント ＂「家族」がテーマの雑誌たち＂展会期：12／2（水）～16（水）会場：さんかく岡山ギャラリー

講師所蔵の創刊号コレクションから『クロワッサン』
（＂ふたりで読む二ュー・ファミリーの生活誌＂として1977年に創刊）など，昭和•平成に創刊され，その時代の家族像を描いてきた雑誌の創刊号10数点を解説文と共に展示する予定です。


会場 さんかく岡山
■アクセス
■JR岡山駅から…南東へ1．5km 徒歩約20分
■路面電車く清輝橋行＞新西大寺町筋下車，新西大寺町商店街を東へ徒歩約1分

■天満屋バスステーションから南へ約500m 徒歩約7分
■契約駐車場はございません。お車でお越しの方は，近隣の有料駐車場をご利用ください。

